

あけましておめでとうございます。今年も引き続き、乳がん検診から診断・治療・緩和ケアまでトータルに乳腺診療に尽くしたいと思っています。当院では診察・検査ともにすべて女性が行っております。お気軽にご来院ください。

乳腺外科部長の三輪は日本乳癌学会専門医（乳腺専門医）であり、診療ガイドラインに則った診療を行っております。とともに、当院の放射線治療専門医、病理医は常勤であり、診断から放射線治療まで、自施設ですべて行えます。

また、がん治療にかかわる認定看護師さん（がん化学療法看護、がん性疼痛看護）、病棟には頼りになるベテランの看護師さんや病棟担当の薬剤師さんもおられ、毎週多職種によるカンファレンスを通じてチーム医療を実践しています。たくさんのスタッフの円滑な連携が取れているからこそ、外来で化学療法が安全に安心して受けていただけています。

さらに、毎年の歩こう会で体操をご指導くださる理学療法士さんや食事の工夫を教えてください栄養士さんもいます。アットホームな雰囲気以最善の治療を提供するべく、みんなで協力しております。

北播磨で唯一の国指定のがん診療連携拠点病院として、その使命を果たしています。遺伝相談外来やセカンドオピニオン外来、また昨年10月から開始の乳腺ドックも、お役に立てば幸いです。

昨年11月に参加してきた、ABC4（第4回 進行・再発乳がんの国際コンセンサス会議）とそれに続くABC Global Alliance（地球規模で進行・再発乳がん患者さんの治療・ケア・診療環境を改善することを目的とした組織）の第1回会議の報告を書かせていただきました。

今年もよろしく願いいたします。